

津波浸水被害推計システム（津波DIS）



- 津波による被害が甚大であった東日本大震災の教訓を踏まえ、内閣府では津波浸水被害推計システム（津波DIS）を運用している。
- 津波DISは推計領域を順次拡張しており、令和6年4月時点では南海トラフ、相模トラフ、日本海溝・千島海溝に係る地域、南西諸島及び伊豆・小笠原諸島、日本海東縁部（北海道～新潟県）において、地震津波による被害を推計。推計結果は、政府の初動体制検討において参考情報として活用される。

推計フロー

①地震情報等受信

気象庁が配信する地震情報等を津波DISにて受信



地震発生

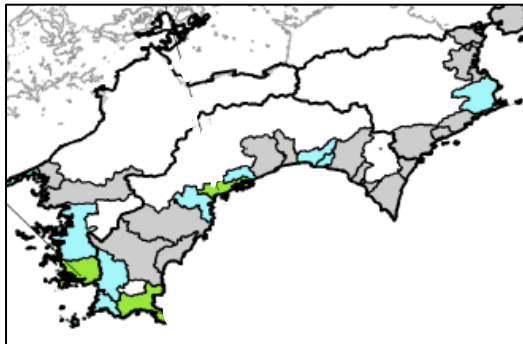
②断層推定

受信した地震情報等を基に、断層を推定



④被害等推計

津波による建物・人的被害を推計



③津波シミュレーション

推定した断層から津波の伝播・遡上を予測

